## 道具から知る人々のくらしと工夫

学習課題に応じて 学びの STEP を選べます

STEP 5 使用場所・収納場所を推理しよう

STEP 4 現在の姿を調べよう

STEP 3 以前の道具を考えよう

STEP 2 形の意味を推理しよう

STEP 1 道具をじっくり観察しよう

### 北海道開拓の村学習用貸出しキット 学びつ

①つば釜/羽釜



4洗濯板



⑦棹 秤



②雪下駄





⑤わら細工



8湯たんぽ



9角



### 児童生徒の考察を深める各ステップでの主発問(例)

「形や色を観察して、この道具の特徴を見つけましょう。」 STEPI

STEP2 「見つけた形や色の理由を教えてください。」

「この道具が発明される前はどのように作業をしていたのでしょうか。」 STEP3

STEP4 「現在はどのような形の道具・機械に変化していますか。」

STEP5 「この道具の使用場所・収納場所を考えてみましょう。」

# 「学習用貸出しキット 学びつ 」利用方法

口必ずお電話で借用を希望する資料の貸出可否をご確認ください。
口所定の借用申請書に必要事項をご記入の上、提出ください。
口貸出日に北海道開拓の村までお越し下さい(職員駐車場をご利用ください)。直接取りに来られない方は、こちらから発送します(送料は着払いです)。
口貸出期間は、往復の輸送期間を入れて原則として2週間以内とします。 特別の事情のある場合は、他の借用希望が無い範囲で善処します。
口ご利用いただいた後、キットと使用報告書を添付して、決められた期日までにご返却ください。事情により直接返却できない方は、連絡の上宅配便などでご返却ください(送料はご負担願います)。

### □その他

- 1. 原則として、1機関1セットの利用を想定していますが、授業の構成や貸し出し 状況等によっては、複数の提供が可能な場合があります。できるだけ具体的 に希望する利用方法をお申し出ください。
- 2. 予期せぬ事情により、貸出を停止する場合があります。

学校用貸出しの資料は永久保存を目的とするものではありませんが、時代を経た壊れやすいものが多く含まれます。次に使用する方のためにも、貴重な文化財として大切に扱うようご指導願います。

### 担 当

一般財団法人北海道歴史文化財団 事業本部 電話 011-898-2692 FAX 011-898-2694 E-mail info@kaitaku.or.jp